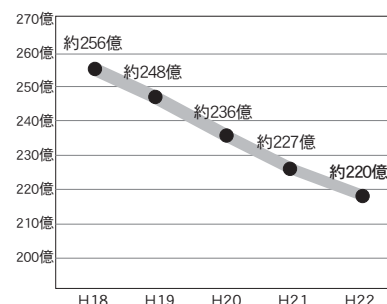


地方債

借金残高は219億5,764万円(前年比7億3,128万円減)
町民一人あたり約160万円(前年比4万円減)

平成22年度の一般会計の地方債返済額は17億4,741万円の前年と比べると5.1%(8,850万円)の減となり、決算額に占める割合は15.7%でした。地方債残高は前年度から3億1,210万円減少し、134億3,562万円となりました。日高町の場合、地方債残高の約50%が交付税措置されますが、財政負担に変わりはありません。

会計区分	地方債残高
一 般	134億3,562万円
簡 易 水 道	3億9,032万円
下 水 道	47億3,425万円
介護老人保健施設	6億3,894万円
水道事業	10億6,989万円
国民健康保険病院事業	16億8,862万円
合 計	219億5,764万円

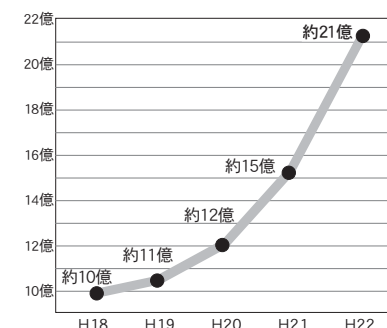


基金

預金残高は21億3,597万円(前年比6億101万円増)
町民一人あたり約16万円(前年比5万円増)

また、法律や条令によって設置される「基金」は、特定の目的に利用することができ、全会計では17の基金が設置されています。平成22年度末残高は前年度から約6億101万円増え、21億3,597万円となりました。このうち合併特例債を借りて積み立てした地域振興基金は10億5,965万円です。

区 分	基金残高
財政調整基金	6億 55万円
減 債 基 金	3,016万円
そ の 他 基 金	15億 526万円
合 計	21億3,597万円



家 計

町の財政を家計簿に例えると
年間収入は380万円、年間支出は368万円に

収 入		支 出	
給料		食費	
町税	51万8千円	人件費	54万5千円
パート・アルバイト収入		医療費	
使用料、手数料など	31万4千円	医療助成などの扶助費	23万7千円
親からの援助金		光熱水費	
国・道からの補助金や 地方交付税など	249万3千円	物件費、補助金など	75万1千円
銀行からの借金		車などの修理代	
町債	40万7千円	施設の維持補修費	5万8千円
預金の取崩し		子供への仕送り	
	3千円	特別会計・企業会計への補助	53万6千円
前年度からの繰越金		借金の返済	
	7万円	公債費	58万2千円
		預金	
		基金の積立	20万5千円
		資産の増改築・改修	
		建設事業・災害復旧	76万4千円
合 計	380万5千円	合 計	367万8千円
預金の残高	69万4千円	借金の残高	447万9千円

町の財政と家庭の収支では、お金の使い方や規模が違うため、単純に比較することはできませんが、一般会計から介護サービス事業（デイサービスなど）の経費を除いた財政運営の基本的な経費を家計に例えました。

家族が生活するためには、212万7千円が必要となりますが、働いて得た自己収入は83万2千円しかないため、129万5千円が不足している状態です。支出の内容を見ても食費や光熱水費、医療費など簡単に減らすことができないものが多くあります。このため、親からの仕送りや銀行から借入しなければ生活できない状況となっています。

※3000倍すると普通会計の決算額になります。



富川ひばり幼稚園の園児が門別愛生苑を慰問 遊戯や合唱に笑顔で拍手！プレゼントも

11月17日、富川ひばり幼稚園の園児が門別愛生苑を訪れ、入所されている方々の前で、遊戯や歌を披露しました。

同園の慰問は毎年行われており、この日は、11月12日に行われた発表会のために練習してきた遊戯と歌を元気いっぱいに披露し、入所されている多くの方に元気を与えてくれました。

終了後には、施設から園児全員にお菓子がプレゼントされました。

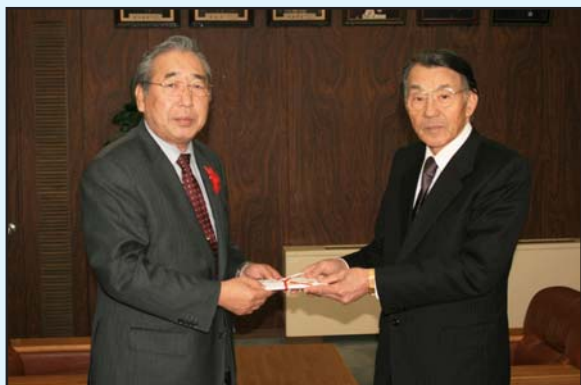


「ホッカイドウ競馬」今年度の全日程を終了 ファンの集いや感謝イベントに大勢の来場者！

11月17日、ホッカイドウ競馬の今年最後のレースとなる「第54回道営記念」が門別競馬場で開催され、林正男さん所有のショウリダバンザイ号が見事優勝しました。

今年のホッカイドウ競馬は80日間開催され、発売額は115億7,138万円で、前年対比102.5%という結果となりました。

最終日は、終日多くの競馬ファンが門別競馬場に詰めかけ、抽選会やジョッキーとのファンの集いなどのイベントを楽しんだほか、外のテントで販売されている美味しい一品を味わい、レースを楽しんでいました。



平成23年秋の叙勲で瑞宝双光章受賞の藤井豊様 消防・防災力向上のため100万円を寄附

11月21日、平成23年秋の叙勲で瑞宝双光章(消防功労)を受賞された、藤井豊様(厚賀町)が町長室を訪れ、消防・防災力向上のため、寄附金100万円を町長へ手渡されました。

藤井様は、長年消防団員として活躍され、平成15年からは団長に就任され、消防団を牽引してきました。

現在は、厚賀分団消防後援会長として分団のために尽力されております。



佐藤登男さんに国民健康保険団体連合会表彰 国民健康保険事業の健全な運営推進に尽力

平成7年から平成23年まで、15年間もの永きにわたり、日高町国民健康保険運営協議会委員として活躍された、佐藤登男さん(日高)に、北海道国民健康保険団体連合会より、その功績に対して表彰状が贈られました。

佐藤さんは、他にも農業委員会委員、土地改良区理事や保護司、民生委員など多くの公職に就かれ、町のために活躍されております。

表彰状は、11月30日、工藤副町長より佐藤さんへ手渡されました。